

消毒用アルコールの取り扱いにご注意ください！

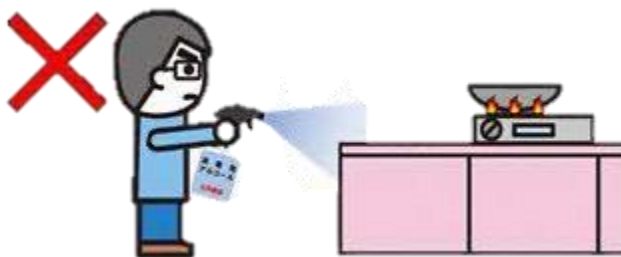
消毒用アルコールには危険物に該当するものがあり、取り扱いを誤ると、火災を引き起こす恐れがあります。

次の点に注意して消毒用アルコールを取り扱うようにしましょう。

なお、ウォッカ等のアルコール濃度の高い酒類の場合でも同様の危険性があります。

◆ 火気の近くでは使用しないようにする

手指消毒の際に使用する消毒用アルコールは、蒸発しやすく、可燃性蒸気となるため、火源があると引火するおそれがあります。



◆ 詰替えを行う場所では換気をする

消毒用アルコールの詰替えを行うときに可燃性蒸気が発生するおそれがあり、この可燃性蒸気は空気より重いため、思わぬところで引火する危険があります。

消毒用アルコールの詰替えを行う場所は、通気性の良い場所や常時換気が行える場所を選び、可燃性蒸気を滞留させないようにしましょう。



◆ 直射日光が当たる場所で保管しない

消毒用アルコールを直射日光の当たる場所に保管すると、熱せられることで、可燃性蒸気が発生します。

保管場所は、直射日光が当たる場所を避けましょう。



消毒用アルコールを貯蔵・取扱う場合の 消防への届出、申請について

危険物に該当する消毒用アルコールを貯蔵・取扱う場合、消防法または火災予防条例により、その数量に応じて消防へ申請または届出が必要となります。

危険物に該当する消毒用アルコールは、アルコールの濃度が60%以上(重量%)の製品が危険物に該当し、消防法では、第四類・アルコール類に分類されます。

- ◆ **消毒用アルコール（第四類・アルコール類）を貯蔵・取扱う場合**
一定数量以上保管する場合は、届出や申請が必要となります。以下の表に応じ事前に消防へ相談してください。

貯蔵・取扱う数量	届出・申請の有無
80L未満	届出・申請の必要はありません
80L以上400L未満	届出が必要です
400L以上	申請が必要です

- ◆ **使用する前に容器表面の表示を確認しましょう**

危険物に該当する消毒用アルコールには、法令で容器表面に表示が義務づけられています。

使用方法を誤ると火災等を引き起こす危険性がありますので、取り扱いには十分に注意してください。

表示例

- 1 危険物の品名：第四類 アルコール類
- 2 危険等級：危険等級Ⅱ
- 3 科学名：エタノール
- 4 性質：水溶性
- 5 数量：500mL
- 6 注意事項：**火気厳禁**



↑
アルコール類に該当する旨が表示されています。